

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月18日

計画の名称	志摩諸島の特色ある観光資源を活かした地域活性化												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和08年度 (3年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	志摩市												
計画の目標	志摩市では、「三重県離島振興計画」に位置付けられた、「渡鹿野島振興計画」及び「間崎島振興計画」に則り、観光業や水産業など島の主要産業の振興による島の活性化を図るとともに、伝統文化の継承や、ボランティア活動などに取り組む島民活動を支援し、人々が支え合い、楽しく健やかに暮らせるコミュニティの維持を支援するため、船着き場や周辺施設などのバリアフリー化をはじめ、観光ニーズに応じた誘客施策を展開するために必要となる施設整備に取り組みます。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	47	A	47	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6	R7	R8
1	渡鹿野島への観光レクリエーション入り込み客数を65,000人以上にする。 志摩市観光統計における渡鹿野島への入込客数 入込客数 = (島の宿泊施設での宿泊者数および日帰り客数) + (夏季の海水浴場の来場者数)	55000人	60000人	65000人
2	渡鹿野島民の渡船利用者数16,000人を現状維持する。 渡鹿野島民の渡船利用者数 渡船利用者数 = 志摩市渡鹿野島離島航路運賃補助金 延べ利用者数	16000人	16000人	16000人
3	間崎島への島民以外の渡航者数を7,000人以上とする。 間崎島への観光客等渡航者数 観光客等渡航者数 = 間崎島対岸(阿児町神明(賢島)及び志摩町和具)から間崎島への定期船利用者数(島民を除く)	5970人	6500人	7000人
4	間崎島民の定期船利用者数3,870人を現状維持する。 間崎島民の定期船利用者数 定期船利用者数 = 間崎島対岸(阿児町神明(賢島)及び志摩町和具)と間崎島間の定期船利用者数(島民のみ)	3870人	3870人	3870人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域活性化事業	A11-001	定住誘引	一般	志摩市	直接	志摩市	-	-	渡鹿野島対岸バリアフリートイレ整備事業	鉄筋コンクリート造20㎡ 施設改修(外構、内装、設備)	志摩市						30	-		
	A11-002	定住誘引	一般	志摩市	直接	志摩市	-	-	間崎漁港公園トイレ改修事業	アルミサンドイッチパネル壁式構造10.08㎡ 施設改修(浄化槽、中継ポンプ槽、屋根、配管等)	志摩市						17	-		
												小計						47		
												合計						47		